

たくましく 実践的防災教育研究発表会

I 地域連携(避難所生活体験)

11月25日、実践的防災教育研究発表会を開催しました。

防災連合会の方に、「避難所運営マニュアルに準じて、避難所を開設してください。」とお願いしました。

児童と保護者は、防災無線放送の避難指示により、久礼田公民館に避難してきました。受付を済ませ、地区別に割り振られた避難スペースに案内され、避難所生活を味わいました。

昼食は、避難所で炊き出しをいただきました。



避難所受付 避難者223名



炊き出し 体験者330名



避難所生活 体験者330名

II 授業実践

さくら(特別支援学級)は、地域の方と一緒に作った『かまど』を使って、研究発表会の参加者にぜんざいをごちそうしました。

4年生は、自分たちで作った防災マップを見ながら、安全な場所までの避難ルートを考えました。

6年生は、朝の避難所体験の様子や被災地の避難所の様子から、みんなが過ごしやすい避難所生活を考えました。



さくら かまど作り



4年生 防災マップを使って



6年生 避難所生活を考える

かしこく やさしく たくましく

久礼田小学校

学級数 8学級
児童数 138名
〒783-0062
高知県南国市久礼田532
TEL 088-862-0122
FAX 088-862-0142
kureda-e@kochinet.ed.jp
ホームページ
<https://www.fureai-cloud.jp/kureda-e/>

久礼田小校区は、南国市の北部に位置し、オフィスパークや学校の南には、会社や工場・物流の拠点が増えてきており、校区の情景は様変わりしてきています。

本校は、海岸からは遠く離れ津波の心配がないため、防災意識や防災に関する取り組みの弱さが見られました。そこで、近い将来発生すると言われている南海トラフの巨大地震が、いつ発生しても自分の生命を自分自身で守ることができる知識と対応力を児童に付けさせるために、本格的な防災の取組を始めました。

【学校教育目標】 自ら学び、心豊かに生き生きと活動する児童の育成

【授業改善の目標】 自らの課題に主体的・意欲的に取り組む児童の育成

【防災教育の目標】 ともに生き抜く！ 予想力・判断力・行動力の育成



かしこく



個人 ⇒ ペア ⇒ 自力解決だけでなく、友達とのかかわりを大切に、みんなで学び合います。

やさしく



5年生と久礼田保育所の年長さんとの交流。年長さんに小学校の大きなプールを体験してもらいます。



4年生以上にタブレットパソコンを貸与しています。それを学習に使ったり、学期に1回タイピング大会をしたりします。



縦割り班。低学年の児童は、6年生の指示を真剣な眼差しで聞いています。卒業式の呼びかけは、6年生への憧れと感謝の言葉で溢れます。